

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

当第1四半期におけるわが国経済は、依然として個人消費や設備投資が振るわず景気回復への足掛かりを掴めぬまま終始しました。一方、世界経済におきましては、欧米諸国では景気が全般に弱含みで推移し、アジアにおきましては新型肺炎「重症急性呼吸器症候群」(SARS)の影響もあり経済活動は停滞しました。

医療面におきましては、国内では国立病院等の独立行政法人化への対応や本年4月から実施された被保険者の医療費3割負担の影響等、医療機関・患者・メーカー等の関係当事者各々にとって先行き不透明な環境が続いています。また、欧米諸国では医療費抑制政策が継続され、中国ではSARSの蔓延を期に一部検査機器の導入が進み医療体制の整備に一層の弾みがつきました。

このような状況の中で、国内では検体検査機器を中心に厳しい販売状況となりましたが、海外では検体検査機器、検体検査試薬・消耗品ともに総じて好調な販売が続きました。

この結果、当第1四半期の売上高は13,717百万円、営業利益は305百万円、経常利益は599百万円、当期純利益は258百万円となりました。

2. 財政状態

当第1四半期末の資産合計は、前期末と比べて1,173百万円増加し、67,623百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が175百万円、棚卸資産が758百万円各々増加したことによるものがあります。一方、負債合計は、長短借入金を合わせて681百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が1,443百万円増加したこと等により1,158百万円増加しました。

株主資本の額に大きな増減はありませんが、株主資本比率は前期末に比べて1.1ポイント低下して64.1%となりました。

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、税金等調整前当期純利益が560百万円、減価償却費が758百万円、仕入債務の増加が1,302百万円あったこと等により営業活動の結果得られた資金は1,419百万円となりました。一方、固定資産の取得等により投資活動の結果使用した資金は438百万円となり、また、長期借入金の返済による支出が842百万円、配当金の支払が322百万円あったこと等により財務活動の結果使用した資金は984百万円となりました。この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前期末に比べて微増の10,257百万円となりました。

3. 当期の連結業績の見通し

日本におきましては、公的資金の投入により金融不安が後退し、株価の回復により一部で景況感が改善しつつありますが、世界経済全体ではイラク戦争の早期終結やSARSの終息等、明るい兆しも見えるものの、依然としてデフレ圧力が強く、予断を許さない厳しい状況が予想されます。

このような環境の中で、第1四半期の計画と実績を踏まえて今後の動向を検討した結果、現時点では中間期及び通期の連結業績予想につきまして期初予想を変更しておりません。

なお、個別業績予想についても同様であります。

4. 参考情報

当社グループでは、大部分の海外関係会社の決算期は12月となっており、当社を含めた国内の関係会社の決算期と3か月のずれが生じます。そのため、当社の第1四半期が終了した時点で、海外関係会社は中間期が終了することになります。

海外所在地別の中間期売上高につきましては、それぞれ米州3,065百万円(前年同期比5.6%減)、欧州9,373百万円(前年同期比28.4%増)、アジア・パシフィック1,015百万円(前年同期比16.3%増)、中国1,526百万円(前年同期比21.1%増)となる見通しです。なお、為替の影響を除外し前年同期レートで比較した場合は、概ね米州3.6%増、欧州15.6%増、アジア・パシフィック20.4%増、中国32.5%増となります。

要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)		増 減 金 額
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
(資産の部)		%		%	
流動資産	44,159	65.3	42,865	64.5	1,294
現金及び預金	10,193		10,275		82
受取手形及び売掛金	17,556		17,381		175
有価証券	133		133		0
棚卸資産	12,120		11,361		758
その他	4,155		3,712		442
固定資産	23,464	34.7	23,584	35.5	120
有形固定資産	17,467	25.8	17,642	26.5	174
無形固定資産	2,207	3.3	2,241	3.4	34
投資等	3,788	5.6	3,700	5.6	88
資産合計	67,623	100.0	66,449	100.0	1,173
(負債の部)					
流動負債	20,575	30.4	18,803	28.3	1,771
支払手形及び買掛金	6,742		5,299		1,443
短期借入金	3,405		3,354		51
一年以内償還予定転換社債	4,999		4,999		-
その他	5,428		5,151		276
固定負債	3,654	5.4	4,267	6.4	612
長期借入金	1,268		2,001		733
退職給付引当金	767		595		171
その他	1,618		1,669		50
負債合計	24,230	35.8	23,071	34.7	1,158
(少数株主持分)					
少数株主持分	54	0.1	53	0.1	0
(資本の部)					
資本金	5,509	8.1	5,509	8.3	-
資本剰余金	8,736	13.0	8,736	13.2	-
利益剰余金	28,621	42.3	28,784	43.3	163
その他有価証券評価差額金	187	0.3	91	0.1	95
為替換算調整勘定	351	0.5	268	0.4	83
自己株式	66	0.1	64	0.1	1
資本合計	43,339	64.1	43,325	65.2	14
負債・少数株主持分・資本合計	67,623	100.0	66,449	100.0	1,173

(注) 前年同四半期の連結貸借対照表は作成していません。

要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比		
		%		%		
売 上 高	13,717	100.0	57,252	100.0		
売 上 原 価	6,047	44.1	23,867	41.7		
販売費及び一般管理費	7,364	53.7	28,087	49.0		
営業利益	305	2.2	5,298	9.3		
営業外収益	353	2.6	565	1.0		
(受取利息・配当金)	(25)		(147)			
(為替差益)	(261)		(-)			
(その他)	(66)		(417)			
営業外費用	59	0.4	542	1.0		
(支払利息)	(27)		(151)			
(為替差損)	(-)		(56)			
(その他)	(32)		(334)			
経常利益	599	4.4	5,321	9.3		
特別利益	6	0.0	49	0.1		
特別損失	45	0.3	1,023	1.8		
税金等調整前当期純利益	560	4.1	4,348	7.6		
法人税等	301	2.2	1,238	2.1		
少数株主損益	0	0.0	15	0.0		
当期純利益	258	1.9	3,124	5.5		

(注) 前年同四半期の連結損益計算書は作成しておりません。

要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		当第1四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)	
	営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前当期純利益		560		4,348		
減価償却		758		3,107		
売上債権の増減額		56		837		
棚卸資産の増減額		657		292		
仕入債務の増減額		1,302		1,435		
その他		168		264		
小計		1,739		7,414		
利息及び配当金の受取額		19		230		
利息の支払額		46		193		
法人税等の支払額		293		1,848		
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,419		5,604		
投資活動によるキャッシュ・フロー						
有形固定資産の取得による支出		332		1,599		
無形固定資産の取得による支出		192		844		
その他資産増減額		86		183		
投資活動によるキャッシュ・フロー		438		2,259		
財務活動によるキャッシュ・フロー						
短期借入金純増減額		180		222		
長期借入金の返済による支出		842		2,009		
配当金の支払額		322		483		
その他		0		681		
財務活動によるキャッシュ・フロー		984		2,034		
現金及び現金同等物に係る換算差額		7		238		
現金及び現金同等物の増減額		3		1,071		
現金及び現金同等物の期首残高		10,253		9,181		
現金及び現金同等物の期末残高		10,257		10,253		

(注) 前年同四半期の連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

セグメント情報

1. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア・ パシフィック	中国	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	6,289	1,824	4,727	500	376	13,717	-	13,717
セグメント間の内部売上高	3,684	1	72	4	3	3,766	(3,766)	-
計	9,974	1,826	4,799	504	379	17,483	(3,766)	13,717
営業費用	9,844	1,842	4,648	457	384	17,177	(3,765)	13,412
営業利益（又は営業損失）	129	16	150	47	4	305	(0)	305

（注）当第1四半期より従来アジア・パシフィックに含めていた中国を独立した地域として区分することに
変更いたしました。この変更は、中国市場の成長に伴い当社グループの経営戦略上の重要性が増した
ことによるものであります。なお、前連結会計年度と同様の区分によった場合、当第1四半期のアジ
ア・パシフィックはそれぞれ下記のとおりとなります。

百万円

外部顧客に対する売上高	876
セグメント間の内部売上高	7
計	884
営業費用	841
営業利益（又は営業損失）	42

前第1四半期（自平成14年4月1日 至平成14年6月30日）

前第1四半期は作成しておりません。

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	アジア・ パシフィック	計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
外部顧客に対する売上高	31,370	6,349	14,524	5,007	57,252	-	57,252
セグメント間の内部売上高	13,574	7	105	86	13,773	(13,773)	-
計	44,945	6,356	14,629	5,093	71,026	(13,773)	57,252
営業費用	41,291	6,592	13,393	4,942	66,220	(14,266)	51,954
営業利益（又は営業損失）	3,653	235	1,236	150	4,805	(492)	5,298

2. 海外売上高

当第1四半期（自平成15年4月1日 至平成15年6月30日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	アジア・パシフィック	中国	計
海外売上高	1,841	4,741	724	518	7,826
連結売上高	-	-	-	-	13,717
連結売上高に占める 海外売上高の割合	13.4%	34.5%	5.4%	3.8%	57.1%

（注）当第1四半期より従来アジア・パシフィックに含めていた中国を独立した地域として区分することに変更いたしました。この変更は、中国市場の成長に伴い当社グループの経営戦略上の重要性が増したことによるものであります。なお、前連結会計年度と同様の区分によった場合、当第1四半期のアジア・パシフィックはそれぞれ下記のとおりとなります。

海外売上高 1,243 百万円
 連結売上高に占める海外売上高の割合 9.2%

前第1四半期（自平成14年4月1日 至平成14年6月30日）

前第1四半期は作成しておりません。

前連結会計年度（自平成14年4月1日 至平成15年3月31日）

（単位：百万円）

	米州	欧州	アジア・パシフィック	計
海外売上高	6,376	14,548	5,875	26,800
連結売上高	-	-	-	57,252
連結売上高に占める 海外売上高の割合	11.1%	25.4%	10.3%	46.8%